

# 「もう一機あったのか？」——MH17 撃墜数分後の現場の 新しいフィルム

【訳者注】MH17 便機の（撃墜による）墜落現場からあまり遠くない所に、この旅客機を撃墜したと思われるジェット戦闘機が、墜落していた。後者の存在はかなり前からわかっていたが、これもまた——シナリオはどうであれ——破壊されて墜落していたことは、なぜか一年間伏せられていて、いま初めて公表された。

「17 分ビデオ」と言われているオリジナルのフル・ビデオの会話は文字化されている。これについては、断片的な英語なので訳すまでもないと判断した。

RT (Russia Today)

July 17, 2015



News Corp Australia が、これまで知られていなかったビデオで、マレーシア航空機 MH17 便がちょうど 1 年前、ウクライナで撃墜された数分後に撮られたというものを入手した。フィルム全体の文字起こしで読める声の主は、軍用機（単数）がこのボーイング機を撃ち落としたと主張している。

「ニュース・コープ・オーストラリア」がネット公開したこの 4 分間のクリップは、より長い 17 分間のビデオと言われるものの一部で、MH17 ボーイング機撃墜の直後の現場を撮ったものと言われる。これは、現場に到着して最初に、現状を管理しようとしている反政府軍

の兵士たちを示している。彼らの司令官が、一般市民や見物人が立ち去るように、そしてブラックボックスを探すように、部下に命令しているのが聞かれる。

<https://youtu.be/K70igRdKVhA>

このクリップの中で、反政府軍司令官と思われる人の声が聞かれるが、彼は明らかに、この残骸の散乱する他の場所の他の反政府兵士からの、多くの電話を受けている。この人が「何だって？ そちらに別の飛行機があるのか？」と言っているのが聞かれ、部下たちに「範囲を確定して一般市民を入れないようにせよ」と命令している。

関連記事：「イスラエル製の空対空ミサイルが MH17 を撃墜した可能性あり——報告」

<http://www.rt.com/news/310039-mh17-israeli-missile-version/>

News.com.au の発表したこの4分間のクリップには、今まで公表されなかった、より長い17分ビデオの会話の文字起こしがつけられている。ニュース・コープ・オーストラリアは、RTに対し、「この文字起こしについては保証する。これは現在、調査団が持っている完全なビデオから取られたものだ」と言った。<http://www.news.com.au/national/full-transcript-russian-backed-rebels-ransack-the-wreckage-of-mh17-in-shocking-17-minute-video/story-e6frfkp9-1227444629703>



このテキストには、反政府軍司令官がこう言っているのが見える——「このスーホイ（Sukhoi、ジェット戦闘機）が飛行機を撃ち落とし、我々がスーホイを撃ち落としたのだな。」

もっと後で、この男性は「飛行機が2機撃墜されたのだな」と言っており、背景の別の声がかこう言っている——「ジェット戦闘機がこれ [MH17] を撃墜し、我々の人民が戦闘機を落

としたのだ。彼ら[ウクライナ人]は、我々が飛行機を撃ち落したように見せかけるために、こんなやり方を決めたのだ。」

この文字起こしによれば、2人から「5人のパラシュート脱出者」がいて、近くの Grabovo 村に降りた。彼らの中には「Rassypnoe [近くの村] をうろついているパイロット」と、彼をすぐに連れてこいと部下に命じている司令官がいた。



反政府軍の一人はまた、ボーイング機が戦闘地帯上空を飛ぶ許可を与えたのは誰で、またなぜなのか不思議がっている。

4分間クリップは、反政府兵士たちが、残骸の間にブラックボックスを探していて、一つを見つけ、また乗客の ID カードを見つけて、カメラに写している様子を示している。

オーストラリア外相 **Julie Bishop** は、このビデオの公開に反応して、その信ぴょう性を確かめることはできないと言った。「それは見ていて気分が悪くなるもので、MH17 機の撃墜から 12 か月も経って、このフィルムが今現れるというのは、大きな動揺を与えるものだ」と、彼女は **Nine Network** に話した。

ビショップはまた、こうも言った——「それは確かに我々の受けていた忠告と辻褃の合うもので、我々が 2 か月前に受けたアドバイスは、MH17 便機を撃ち落としたのは、……ミサイルだということでした。」